

## 2009年日本図書館情報学会春季研究集会（ご案内）

2009年春季研究集会を、駿河台大学飯能キャンパスにおいて、下記の要領で開催いたします。会員の皆様には奮ってご参加くださいますよう、宜しくお願いいたします。

参加を希望される方は、春季研究集会事務局宛に、所定の期日までにお申込みくださいますよう、宜しくお願いいたします。

### 記

日時：2009年5月23日（土） 10:00～17:45

場所：駿河台大学 飯能キャンパス

<http://www.surugadai.ac.jp/about/campus/access.html>

住所：〒357-8555 埼玉県飯能市阿須 698

最寄り駅：西武池袋線・飯能駅からスクールバス約15分

西武池袋線・元加治駅からスクールバス約10分

JR八高線・金子駅からスクールバス約10分

無料スクールバス時刻表：<http://www.surugadai.ac.jp/gakusei/bus.html>

\*タクシーの場合には飯能駅が便利です。

参加費：正会員 2,000円、学生会員 1,000円、非会員 3,000円

※当日、受付にてお支払い下さい。

申込締切：2009年5月18日（月）

申込先：下記の事務局まで、「氏名」、「氏名のよみ」、「所属」、「会員種別（正会員・学生会員・非会員）」「連絡先（住所、電話番号、電子メールアドレス）」を明記の上、電子メール、もしくは、郵送にて、お申し込みください。電子メールの際は、件名に「【参加申込】」とお書きください。

〒357-8555 埼玉県飯能市阿須 698

駿河台大学メディア情報学部 金容媛研究室内

日本図書館情報学会春季研究集会事務局

電子メールアドレス：[jslis\\_spring09@ml.keio.jp](mailto:jslis_spring09@ml.keio.jp)

※なお、「氏名」、「所属」については、当日配布する「研究集会参加者名簿」に記載させていただきます。記載に不都合がおありの際は、その旨お知らせくださいますよう、宜しくお願いいたします。

宿泊案内：飯能駅近辺のホテルをいくつかご紹介させていただきます。宿泊をご予定の皆様は、各自、お早めにご予約くださいますようお願いいたします。なお、飯能駅から大学までは無料スクールバスが出ておりますのでご利用ください。

飯能第一ホテル  
 飯能市仲町 12-15  
 tel : 042-972-1212  
<http://www.hanno-dh.com/>

マロウドイン飯能ビジネスホテル  
 飯能市双柳 105-8  
 tel : 042-974-4000  
<http://www.toto-motors.co.jp/marroad/hanno/>

飯能プリンスホテル  
 飯能市仲町 11-21  
 tel : 042-975-1111  
<http://www.princehotels.co.jp/hanno/>

駿河台大学に隣接する学生寮「フロンティアタワーズ」内に大学関係者が宿泊できる施設があります。バス・トイレ付きのシングルルーム (16 m<sup>2</sup>) が 1 泊 2000 円でご利用いただけます。寮の食事が、夕食 (450 円)、朝食 (350 円) でご利用いただけます。チェックインは 21 時までです。

ただし部屋数が 13 室と限られておりますので、先着順とさせていただきます。ご希望される方は、[jslis\\_spring09@ml.keio.jp](mailto:jslis_spring09@ml.keio.jp) (担当：杉江) までご連絡ください。

プログラム

開始時刻	第一部会	第二部会
10:00~ 10:30	3307 教室：講義棟[第一講義棟] 3 階 越塚美加 (学習院女子大学), 田村俊作 (慶應義塾大学), 三輪眞木子 (放送大学), 池谷のぞみ (Palo Alto Research Center), 斎藤誠一 (千葉経済大学短期大学部), 齋藤泰則 (明治大学), 河西由美子 (玉川大学) 公共図書館におけるビジネス支援サービスの有用性：日常業務遂行のために用いる利用者が持つ期待と実際の評価	3306 教室：講義棟[第一講義棟] 3 階 小野寺夏生・岩澤まり子・辻慶太・緑川信之・芳鐘冬樹・天野晃・大谷裕・城山泰彦・児玉閲・角田裕之・山崎静香 (筑波大学) 著者検索で得られた大量の論文から同名異人著者を除去する方法

10:30～ 11:00	江良友子（愛知淑徳大学） 公共図書館が地域に果たす役割：自殺対策を例に	鈴木崇史（国立情報学研究所），河村俊太郎（東京大学），芳鐘冬樹（筑波大学），影浦峽（東京大学），相澤彰子（国立情報学研究所） ネットワーク特徴量を用いた著者推定技術の向上
11:00～ 11:30	須賀千絵（慶應義塾大学） 英国の公共図書館政策と「地域図書館プログラム」にみる官民パートナーシップ：North Yorkshire のケース・スタディを通して	安形輝（亜細亜大学），安形麻理（慶應義塾大学） 部分文書出現位置からの未解読文書の真正性の判定
11:30～ 12:00	小泉公乃（慶應義塾大学） アメリカの図書館経営における経営戦略論：1960年代から2000年代	芳鐘冬樹・辻慶太・小野寺夏生（筑波大学） 論文引用に影響を与える要因：負の二項重回帰による検討
12:00～ 13:30	昼食（90分）	
13:30～ 14:00	藤間真・志保田務・山本順一（桃山学院大学） 大学における図書館情報学教育のあり方についての検討	宮田洋輔（慶應義塾大学） 目録規則改訂作業の構造：AACR2 と RDA の開発過程の比較分析
14:00～ 14:30	河西由美子（玉川大学），宮原志津子（東京大学），三輪眞木子（放送大学） アジア太平洋地域の図書館情報専門職教育におけるオーストラリアのプレゼンス：オーストラリア 3 大学へのインタビュー調査報告	谷口祥一（筑波大学） FRBR OPAC 構築に向けた著作の機械的同定法の検証：JAPAN/MARC 書誌レコードによる実験
14:30～ 15:00	宮原志津子（東京大学），河西由美子（玉川大学），三輪眞木子（放送大学） 東南アジアの LIS 教育と卒業後の労働環境の現状：マレーシア・シンガポール・フィリピンにおけるインタビュー調査報告	原田隆史（慶應義塾大学），大用愛子（楽天），江藤正己（亜細亜大学） クラスター分析に基づく大学生の図書館貸出利用行動の類型化
15:00～ 15:30	宮原俊之・齋藤泰則・三浦太郎（明治大学） 図書館情報学教育における e ラーニング活用の実際と評価：明治大学メディア授業におけるアンケート調査などを通して	辻慶太（筑波大学），榎原衣恵（ビックカメラ），木川田朱美（筑波大学） Q&A サイトと公共図書館レファレンスサービスの質問回答力比較：正答率を中心として

15:30～ 15:45	休憩（15分）	
15:45～ 16:15	ユンユラ（筑波大学） 韓国における司書教師の読書指導に対する役割及び力量	松崎博子（筑波大学） ウェスタン・リザーブ大学ライブラリー・スクールの歴史 1953-63年
16:15～ 16:45	松田ユリ子・今井福司・金昭英・根本彰（東京大学） 現行学習指導要領における探究型学習の現状分析：学校図書館とのかかわりから	中島正道（日本大学），中島めぐみ（農林水産省農林水産研究情報総合センター），佐藤奨平（日本大学） 新渡戸稲造『武士道（英文初版）』書誌事項混乱経緯の一解釈
16:45～ 17:15	金昭英（東京大学） 小学校学習指導要領の変遷からみた学校図書館	榊原真奈美・野添篤毅（愛知淑徳大学） 特定医薬品スタチンに関する臨床試験論文の結果と資金源との関連
17:15～ 17:45	近藤友子（大阪市立大学） 視覚障害者サービスにおける音訳者とは何か：音訳者の視点からの考察	

\*所属の表示は、教職員（常勤／非常勤）・院生・学部生等を問わず、「大学（短大）」のみとしてあります。